

定山溪国有林へ4回目の植栽を実施しました

秋の深まりが感じられる10月10日（水）、札幌大通公園で市民の皆さんが「カミネッコン」を使って作製した（9月24日）600個のポット苗木を、「北ぐにの森づくりサークル」の皆さんが中心となり、札幌市、北海道森林管理局合わせて25名が参加し、りっぱな水源の森になるよう願いを込めて、定山溪国有林に植栽しました。



（9月24日大通公園でのポット苗木づくりの様子）

当日は雨が降ったり止んだりのあいにくの空模様でしたが、参加された皆さんの普段の行いが良かったせいか、作業中はほとんど雨にあたらず、また、札幌水源の森づくり活動も今年で4年目ということもあり、作業も非常に手際よく順調にすすみました。



（一生懸命作ったので、きっと大きく育つでしょう）

現地では1年先輩の苗木と2年先輩の苗木が、みな元気にしっかり育っています。



（植える箇所を平らにならすのも一苦勞）

今年植栽した苗木が、先輩苗木と競争しながら大きく育っていくことを楽しみに、大事に育てていきたいと思います。



（大きく育てと願いを込めて）



（植栽後の様子）

現地については、生育状況を観察しながら、引き続きホームページにて紹介していきます。